	診療科		月	火	水	木	規思有 円/円米思名 金
整形外科(紹介予約制)		新	安藤 卓(第1·2·3·4週) 佐藤 慶治(第5週)	立石 慶和(第1·2·3·4週) 安樂 喜久(第5週)	大野 貴史	上川 将史	佐藤 慶治(第1·3週) 髙田 紘平(第2·4·5週)
		再	安樂 喜久	上川 将史(第1·3週) 佐藤 慶治(第2·4週) 石川 喜仁(第5週)	高田 紘平(第1·3週) 安藤 卓(第2·4·5週)	大塚 貴(第1·3·5週) 石川 喜仁(第2·4週)	立石 慶和(第1·3·5週) 大野 貴史(第2·4週)
腎臓内科 【透析シャント専門外来】		新·再 新·再		岡村 亮太 —	江口 剛人	中村 優理菜(第1·3·5週) 板井 陽平(第2·4週)	早田学
ロボット 専門外来	前立腺·腎· 膀胱	新·再	岡 保伸 PM:渡邊 紳一郎	福井 秀幸	占部 裕巳	三上洋 渡邊 紳一郎(第2週)	濵﨑 和代(第1·3·5週) 有薗 奈穗(第2·4週)
	心臓血管 呼吸器	新·再				押富隆	
	消化器	新·再	坂本 快郎	_	AM:八木 泰佑 PM:濵﨑俊輔 髙橋 英徳	清住 雄希	田中 秀幸
カテーテル・ 低侵襲血管内 治療外来	心臓血管外科 腎臓内科 脳神経外科	新·再 新·再 新·再	池田 理 ー 				早田 学加治 正知
	脳神経内科 消化器内科	新·再			長尾 洋一郎		——————————————————————————————————————
泌尿器科〔紹介予約制〕		新·再	岡 保伸 AM:眞鍋 笙之介	福井 秀幸	占部 裕巳	三上 洋	濵﨑 和代(第1·3·5週) 有薗 奈穗(第2·4週)
【がん薬物療法】		新・再	<u> </u>		— — — — — — — — — — — — — — — — — — —	— — —	福井 秀幸 担当医(第1·3·5週)
心臓血管外科		新・再	_	上杉 英之	出田 一郎	押富 隆	髙志 賢太郎(第2·4週)
循環器内科		新·再	坂本 知浩 松浦 純也 井上 雅之 根岸 耕大	劔 卓夫 奥村 謙 石田 俊史 豊福 尚旦	堀尾 英治 岡松 秀治 稲森 大治 兒玉 和久	山田 雅大 奥村 謙 吉村 拓巳 神波 裕	古山 准二郎 佐藤 智英 鈴山 寛人 前田 美歌
【デバイス/遠隔モニタリング外来】 【LVAD外来】		再				担当医	
【腫瘍循環器外来】 【先天性心疾患外来】		新·再 新·再	堀端 洋子				
呼吸器外科		新·再	岩谷 和法	白神 慈	_	眞田 宗	_
呼吸器内科 ※全医師が「COPD専門診療」に 対応しております		新·再	一門 和哉 川村 宏大(第1·2·3·5週) 阿南 圭祐	保田 祐子 神宮 直樹 関戸 祐子(第1·3週)	一門 和哉 村中 裕之 中村 和憲	保田 祐子 川村 宏大	坂田 能彦 仁田脇 辰哉 久永 純平
【ILA専門外来】 【がん薬物療法】		新·再		坂田 能彦	神宮 直樹		一門 和哉 川村 宏大
糖尿病内科		新·再	松尾 靖人	星乃 明彦	松尾 靖人	星乃 明彦	星乃 明彦(第1·3·5週)
脳神経外科 ※全医師が「未破裂脳動脈瘤 専門診療」に対応しております		新·再	亀野 功揮	山城 重雄	大森 雄樹	原田 圭輔(第1·3·5週) 泉 俊介(第2·4週)	加治 正知
【ガンマナイフ外来】		新·再	後藤 智明	後藤 智明	後藤 智明	後藤 智明	後藤 智明
脳神経内科 外科		新·再	稲富 雄一郎 有馬 浩太	米原 敏郎 清水 健次	担当医(長尾·神宮) 山村 謙介	橋本 洋一郎 富安 真二朗	永沼 雅基 今井 克憲
		71/1 1 3	AM:松石 梢 工藤 康一	PM:遊佐 俊彦 前田 大樹	AM:八木 泰佑 須古 信一郎	清住 雄希	AM:塚本 雅代 上原 正義
		新·再	古川 歩生 吉田 健一	近澤 秀人上原 正義	上川健太郎 AM:吉田健一PM:担当医	近澤秀人	田中 基彦 AM:工藤康一 PM:江口洋之
総合腫瘍科	がん薬物療法	新·再	松下 祐三 髙橋 英徳 森北 辰馬 AM:川﨑麗苗 PM:三井士和	小田 尚伸 森北 辰馬 AM:松下祐三 PM:三井士和	小田 尚伸 松下 祐三 森北 辰馬 AM:川﨑 麗苗	三井 士和 坂本 快郎 森北 辰馬 川﨑 麗苗	小田 尚伸 濱崎 俊輔 三井 士和 AM:川崎麗苗 PM:松下祐3
	乳腺外科外来 がんゲノム外来 遺伝カウンセリング外来	新·再 新·再		稲尾 瞳子 一 佐々木 瑠美(第2•4週)		小田 尚伸	
	放射線治療緩和ケア外来総合腫瘍外来	新·再 新·再	齋藤 哲雄(新患) 金光 敬一郎 坂本 快郎	齋藤 哲雄(再診) 金光 敬一郎	齋藤 哲雄(新患) 金光 敬一郎 髙橋 英徳	齋藤 哲雄(再診) 金光 敬一郎	齋藤 哲雄(新患) 金光 敬一郎 田中 秀幸

※担当医師は月により変更することがあります。ご了承ください。

[サイクル]

済生会熊本病院 連携広報誌

 $_{\rm vol.}92$ 

2024. May

# saikuru



## 医療連携部 新体制

2024年4月1日付で医療連携部副部長が交代し、済生会熊本病院 医療連携部は新体制となりました。 これまで以上に地域の医療機関の皆様、患者さんに寄り添った連携を推進してまいります。 皆様の変わらぬご指導、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



連携・患者紹介に関しまして、ご不明な点などございましたら地域医療連携室までご連絡ください。 TEL.096-351-8372 FAX.096-351-8505 熊本市南区近見5丁目3番1号





### 医療連携部 副部長就任のご挨拶

医療連携部副部長 消化器内科副部長 内視鏡室長

#### 上川 健太郎

#### ●略歴

1997.4 熊本大学医学部附属病院 (現熊本大学病院)第3內科

1998.4~ 水俣市立総合医療センター

2000.3 消化器内科

2000.4~ 済生会熊本病院 消化器内科

2013.1~ 消化器内科 医長

2024.1~ 消化器内科 副部長 / 内視鏡室 室長

2024.4~ 医療連携部 副部長 兼任

#### 所属学会・資格

日本消化器病学会(指導医)

日本消化器内視鏡学会(指導医)

日本超音波医学会(指導医)

日本肝臓学会(専門医)

日本内科学会(認定内科医)

日本胆道学会

平素よりひとかたならぬご厚情を賜り、心より感謝申 し上げます。このたび4月1日付で医療連携部副部長 を拝命しました消化器内科の上川健太郎でございま す。微力ながら地域の皆様の期待に応えることが出来 るよう精進する所存でございます。何卒宜しくお願い 申し上げます。

私は2000年4月に済生会熊本病院 消化器内科に赴 任いたしました。当時は電子カルテもなく処方や注射 も紙伝票の時代でした。あれから24年、医療の発展 は目覚ましく電子カルテが導入され、手書き伝票がな くなり画像はフィルムレスとなりました。遠隔でも画像 診断が行えるようになり、治療の分野ではロボット手 術やIVR治療による低侵襲治療が医療の主体となり つつあります。24年前に今の状況を予測できたでしょ うか。しかし、全く変わらないことがあります。それは医 療連携です。私たちは、地域の先生方からご紹介いた だいた大切な患者さんへ、質の高い救急医療・高度 医療を提供していくことが何よりも重要だと考えてお ります。人と人とを繋げる医療連携はこれから先も大 きく変わることはないでしょう。地域の皆様との関わり をこれからも大切にし、患者さんや地域の先生方の期 待に十分応えられるよう日々精進してまいります。これ からも宜しくお願い申し上げます。

## 良好な連携を通じ熊本の医療に貢献

医療連携部長 心臓血管外科診療技術教育部長 リハビリテーション部長

上杉 英之

薫風の候 皆さま方におかれましてはますますご健勝のほど とお喜び申し上げます。医療連携部長の上杉でございます。 日頃より済生会熊本病院とともに、熊本県の医療をお支えい ただき誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。 このたび当部副部長であった坂本快郎医師の総合腫瘍科部 長就任に伴い、新たに消化器内科副部長の上川健太郎医師 が医療連携部副部長に推挽されました。坂本医師は消化器 外科、特にロボット低侵襲手術の第一人者として広く認知さ れ、医療連携において多くの貢献をいただきました。今後は 更に俯瞰的な立場で熊本県のがん診療を支えていかれるも のと期待しています。上川医師は一般消化器内科診療に加 え、専門分野として胆道系疾患の診断と治療(ダブルバルー ンERCP、EUS下ドレナージ等)、肝癌のインターベンショナ ルラジオロジー、肝臓病の診断と治療を受け持ち、多忙な臨 床に明け暮れる毎日ではありますが、今回新しい視点で医療 を見直していただける良い機会だと思っています。私は循環 器医療、上川医師は消化器医療を基盤に、その他の診療科 とも十分に協力し合いながら、多くの医療機関との良好な連 携を通じて熊本県の医療に貢献したいと存じます。

当院は「医療を通じて地域社会に貢献します~質の高い医療を 済生のこころとともに~」を理念に掲げ、高度急性期医療と社会福 祉を両輪として変わることなく活動して参ります。皆さまのご理解と お力添えを賜りたく存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。